令和8年度

江戸川区立篠崎第五小学校　　特別の教科・道徳　全体計画

【法的根拠】
日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領

学校の教育目標

思いやりのある子
◎よく学びよく考える子（重点）
心も体もつよい子

【地域の実情】
【学校の実情】
【子供の実態】
【教師の願い】
【保護者の願い】

学校の道徳教育の重点目標

人権教育の視点に立ち、自他の生命の大切さや、自他の違いに気付き、相手の立場を理解し、いじめ防止の観点から思いやりの心をもって、互いに助け合い、自立的態度で最後までやり通すことのできる児童を育てる。

各学年の指導の重点

第1学年及び2学年
・友達と仲よくし、助け合う。
・お世話になっている人に感謝する。
・決まりを守って生活する

第3学年及び4学年
・互いに認め合い、助け合う。
・自分を支えてくれる人に気付き、感謝の気持ちをもつ。
・進んで正しいことを行う。

第5学年及び6学年
・互いに信頼し合い、共に高め合う。
・人々の支えの中で生活していることに感謝し、自ら考えて行動する。
・進んで義務を果たす。

各教科

国語
・互いの立場や考え方を尊重しながら言葉で伝え合う力を高める。
・国語を尊重する態度を育てる。

社会
・地域社会に対する誇りと愛情を育てる。
・我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てる。

算数
・見通しをもち、筋道を立てて考え表現する能力を育てる。
・数理的な考えを、生活や学習に活用しようとする態度を育てる。

理科
・体験的な活動を通して自然を愛する心情を育てる。
・見通しをもって観察、実験を行い問題解決の能力や科学的な見方、考え方を養う。

生活
・生活上必要な習慣を身に付け、自律の基礎を養う。

音楽
・よいもの、美しいものを尊重し、音楽を愛好する心情や完成を育てる。

図画工作
・互いの個性を理解し尊重し合う態度を育てる。
・作り出す喜びを味わわせる。

家庭
・生活をよりよくしようとする態度を育てる。
・家庭生活を大切にする心情を育む。

体育
・目標に向かって、粘り強くやり遂げたり、決まりを守ったりする態度を養う。

補充・深化・統合

道徳の時間

各学年の重点内容項目

1・2年
〇友達と仲よくし、助け合うこと。B（友情・信頼）
〇生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすること。D（生命の尊さ）
〇よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことをすすんで行うこと。A（善悪の判断）
〇約束や決まりを守り、みんなが使う物を大切にすること。C（規則の尊重）

3・4年
〇友達と互いに理解し、信頼し、助け合うこと。B（友情・信頼）
〇生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすること。D（生命の尊さ）
〇正しいと判断したことは、自信をもって行うこと。A（善悪の判断）
〇約束や社会のきまりの意義を理解し、それらを守ること。C（規則の尊重）

5・6年
〇友達と互いに信頼し、学び合って友情を深め、異性についても理解しながら、人間関係を築いていくこと。B（友情・信頼）
〇生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重すること。D（生命の尊さ）
〇自由を大切にし、自律的に判断し責任のある行動をすること。A（善悪の判断）
〇法やきまりの意義を理解した上で進んでそれらを守り、自他の権利を大切にし、義務を果たすこと。C（規則の尊重）

〇指導方針

・ 確かな教材分析と、ねらいにせまる授業作り。
・ 各教科、領域、総合的な学習の時間との関連。
・ 体験活動を生かした道徳の時間。
・ 児童にとって魅力的な資料の活用と開発。
・ 各教科、領域で培った表現力を生かす。
・「東京都道徳教育教材集」（冊子、データ）を補助的資料として活用。

〇指導の工夫

・基本的な学習過程による指導
・資料提示の工夫
・中心発問の工夫
・ゲストティーチャーの活用
・「東京都道徳教育教材集」の活用

補充・深化・統合

外国語・外国語活動

・日本人としての自覚をもって、世界の人々と親善に勤める態度を育てる。
・日本や外国の言語や文化について理解を深め、外国の文化を尊重するようにする。

総合的な学習の時間

・地域や身近な「人・もの・こと・自然」とかかわる体験活動を通して、様々な道徳的価値の自覚及び自己の生き方についての考えを深める。
・竹の繊維を好き込んだ卒業証書作り稲作作りを通して地域とのつながりを大切にする心や愛校心を育む。

特別活動

学級活動
・基本的な生活習慣と、望ましい人間関係の育成。

児童会活動
・向上心と協力の態度の育成。
・節度のある生活態度の育成。
・思いやりの心の育成。

クラブ活動
・集団の一員としての自覚と協力する態度の育成。

学校行事
・社会貢献の精神と公徳心の育成。

生活指導
・基本的生活習慣の徹底
・関係諸機関との連携
・安全に対する意識の育成

環境整備
・挨拶の励行
・校内の言語環境
・環境美化

家庭・地域との連携
・道徳授業地区公開講座の開催
・東京都道徳教育教材集の活用

推進体制
・道徳推進教師の設置